

I 住民サービスの向上

1 サービス基盤の構築

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-----|-----------|--|--|---|--------------------------------|--------|------|-----|----|---|---|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 111 | 窓口サービスの向上 | 税務課 | ① 先進自治体の調査・研究 | ・必要に応じて見直しを図る | 調査・研究 | 実施 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> オンライン研修について、可能な限り参加し、先進自治体との関係構築に努める。また、住民等から問合せがあれば、しっかりと回答できるよう、窓口対応等を積極的に行っていく | |
| | | | ② 各業務の総点検 | ・必要に応じて見直しを図る | | 実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 大きな見直しだけではなく、通常業務の中でも課題を見つけ、少しでも改善できるよう、日々意識して業務に取り組んでいく |
| | | | | | 通常業務における一部業務の見直しは実施したが、総点検は未実施 | 進捗状況 | C | 効果額 | - | | | |
| | | ③ 様式変更・運用方法の改善 | ・必要に応じて見直しを図る | 検討 | 実施 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 様式について、引き続き見直しを検討していく「書かない窓口」についても検討を進め、メリット、デメリットを把握した上で、より良い窓口を目指す。また、運用方法についても、個人情報等の適正な取り扱いの下、スムーズな対応ができるよう改善していく | | |
| | | 事業証明申請書、公図・台帳閲覧申請書について、様式変更を検討したが、実施には至らなかった | 進捗状況 | C | 効果額 | - | | | | | | |
| | | 住民窓口課 | ① より便利で快適な窓口サービスの調査・検討 | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年2月頃からコンビニ交付を実施する スマホ申請の啓発を行う | | 調査・検討 | | | 実施 | | <ul style="list-style-type: none"> 窓口での各種証明書に対する手数料のキャッシュレス決済について、調査・検討を行う | |
| | | | 令和5年2月24日から各種証明書のコンビニ交付サービスを開始した。スマホ申請について、HPに掲載した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|-------------------|-----------|---------------------------|--|----------|--------|------|----|--|------|-------|---|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 1 1 2 | 収納サービスの拡充 | 収納課 | ① 電子決済の導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン決済に対応するアプリを追加するための調査・調整を継続する ・共通納税システムを利用したクレジット収納などに対応するため、基幹税システムの改修を行う | 調査・調整・実施 | | | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・スマートフォン決済については、令和5年度から新たにQRコード読み取り対応となった 従来のバーコード読み取りとの整理について検討する ・共通納税システムを利用したクレジット収納などに対応する |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| 1 1 3 | 外国人住民への支援・サービスの充実 | 企画政策課 | ① 多国語対応の充実、外国語対応システムの導入 | <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度実施の窓口担当課へのヒアリング結果、他市町への対応方法調査を実施した上で、引き続き外国語対応システムの導入可能性について管理方法も含め窓口担当課への調査及び研究を行う | 調査・研究 | | | 実施 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度に引き続き、国による「行政窓口等に対する通訳支援」を実施するとともに、積極的な活用を職員に促すなど利用促進を図る 目標利用件数：20件 | |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| 1 1 3 | 外国人住民への支援・サービスの充実 | 総務課 | ② 公共施設における外国人にやさしい案内方法の検討 | <ul style="list-style-type: none"> ・他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う | 調査・検討 | | | 実施 | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・他市町や先進自治体等への調査を実施し、外国人にやさしい案内方法の検討を行う | |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| 1 1 4 | 資源化の推進 | 環境課 | ① 南部ミニエコステーションの開所 | <ul style="list-style-type: none"> ・適正な管理運営を行う | 設置・運営 | 運営 | | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・適正な管理運営を行う |
| 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|----|------|-----------|------|-----------------|--|--------|------|--|--|------|-------|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |

2 市民の健康増進

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|----------------------|-----------|------------------|---|--|--------|------|------|------|------|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 1 2 1 | 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施 | 保険医療課 | ① 後期高齢者健診の推進 | <ul style="list-style-type: none"> 令和4年6月から令和4年9月まで、町内11医療機関にて個別健診を実施 目標受診率 63.1% | 令和4年6月から令和4年9月まで、町内11医療機関にて個別健診を実施した | 令和4年 | 令和4年 | 令和4年 | 令和4年 | 令和4年 | 令和4年 | 令和4年 | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年6月から令和5年9月まで、町内11医療機関にて個別健診を実施 目標受診率 63.1% |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | |
| | | | 実施 | | | | | | | | | | |
| | | | ② 後期高齢者重症化予防への取組 | <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病性腎症が疑われる医療未受診者に対し、受診勧奨や保健指導を継続実施 | <ul style="list-style-type: none"> 令和5年1月に、対象者21人に受診勧奨通知を送付した その後、医療受診状況の確認できない人に保健指導を実施 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | <ul style="list-style-type: none"> 糖尿病性腎症が疑われる医療未受診者に対し、受診勧奨や保健指導を継続実施 後期高齢者については、令和5年度からは「高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施」の取組の一つとして実施 |
| 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | | | |
| | | | ③ 一体的実施に関する検討・実施 | <ul style="list-style-type: none"> 健康診査・医療や介護サービスの利用がなく、健康状態が不明な高齢者の健康状態を把握するため、家庭訪問等を実施する 憩いのサロンで保健師等による健康教育や、後期高齢者の質問票を活用した健康状態のチェックを実施する | <ul style="list-style-type: none"> 福祉課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、令和4年4月から本格実施 健康状態不明者、要医療判定値未受診者に対し、通知・電話・家庭訪問等で受診勧奨等の保健指導を実施した 憩いのサロンにて、フレイル予防講話と後期高齢者の質問票を活用した健康状態の把握を実施した | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | 令和5年 | <ul style="list-style-type: none"> 福祉課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施の事業を継続実施する ハイリスクアプローチ（健康状態不明者対策、生活習慣病重症化予防事業）とポピュレーションアプローチ（通いの場におけるフレイル予防講座）を実施する |
| 進捗状況 | A | 効果額 | - | | | | | | | | | | |
| | | | | 実施方法の検討 | 調査研究・実施 | | | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|----------------------|-----------|------------------|---|---------|---------|------|--|--|------|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 1 2 1 | 高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施 | 福祉課 | ① 憩いのサロンの活用 | <地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う。14会場目の開所支援 ・第8期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る | 実施 | | | | | | | | <地域介護予防活動支援> ・高齢者の個々の状態に合った介護予防が地域で行えるよう、憩いのサロン・体操サロン等の介護予防の普及・啓発を行う ・憩いのサロン15周年記念事業を実施する ・第8期介護保険事業計画に基づき、介護予防事業の推進を図る |
| | | | ② フレイル予防の推進 | <地域づくりによる介護予防の推進> ・フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を展開する | 実施 | | | | | | | | <地域づくりによる介護予防の推進> ・フレイル予防に関する基本的な知識や予防に効果的な運動等で多くの人が関心を持って継続的に参加・実施できる予防事業を展開する |
| | | | ③ 一体的実施に関する検討・実施 | <関係機関との連携> ・保険医療課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、一体的実施の事業（ハイリスクアプローチ、ポピュレーションアプローチ）を展開する | 実施方法の検討 | 調査研究・実施 | | | | | | | <関係機関との連携> ・保険医療課・健康課・地域包括支援センター等の関係機関と連携し、健康状態不明者への訪問等、高齢者の保健事業と介護予防等の一体的実施の事業を継続実施する |
| 1 2 2 | 健康づくりの推進 | 健康課 | ① おおば健診の継続実施 | ・おおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する ・おおば健診にて、明治安田生命より協賛頂く、健康チェック（ベジチェック）などを実施し、受診しやすい啓発を行う ・おおば健診の案内を発送した人の受診率を増加させる | 実施 | | | | | | | | ・おおば健診対象年齢のうち、18歳と35歳に個別通知する ・おおば健診の案内を発送した人の受診率を増加させる ・要指導者に対し、電話による個別指導を実施し、若年のうちからの健康行動につなげる |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|----------|----------------|--|--|------|--------|------|---|--|------|--|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 1 2 2 | 健康づくりの推進 | 健康課 | ② 個別がん検診の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・個別がん検診の受診可能枠の拡大：30名から70名へ増加（乳・子宮頸がん検診共） ・受診者数前年度比増 | 実施 | 実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行う ・受診率向上のため、医療機関での個別がん検診（乳がん・子宮頸がん検診）実施の継続。令和5年度は子宮頸がん検診実施機関が1か所追加予定 ・受診者数前年度比増 |
| | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・がんの早期発見・早期治療につながるよう、要精密検査未受診者への受診勧奨を行った ・乳がん検診と子宮頸がん検診の個別検診枠を拡大し、クーポン対象外の人も受診可能とした ・受診者数前年度比増：胃がん、大腸がん、乳がん、前立腺がん、喀痰、胸部レントゲン | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | スポーツ課 | ① 屋内温水プール施設の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・取組終了 | 実施 | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | |
| | | | 進捗状況 | | 効果額 | | | | | | | |
| | | ② 屋内温水プール施設の活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を屋内温水プールに集約する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、維持管理・運営業務を行う | 実施 | 実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・町内小学校の水泳授業を継続して実施する ・健康増進のための憩いの場として、多くの人に利用してもらえるよう、維持管理・運営業務を行う | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・町内4小学校の水泳授業を実施（4～7月） ・プール内温浴施設利用料助成事業開始（6月～） ・利用者10万人達成（12月） | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| | | ③ 周辺施設との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができているか、モニタリングを実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場を一体的に利用することで、屋内温水プールと地域交流施設の利用者数の増加を図る | 活用方法の検討 | 実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の効率的な運営ができているか、モニタリングを継続して実施する ・屋内温水プールから地域交流施設までの芝生広場を一体的に利用することで、屋内温水プールと地域交流施設の利用者数の増加を図る | |
| | | | <ul style="list-style-type: none"> ・月に1回モニタリングを実施 ・周辺イベント開催時には、屋内温水プールから地域交流施設までを一体的に利用することで、両施設の相互利用の促進を図った | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|----|------|-----------|------|-----------------|--|--------|------|--|--|------|-------|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |

3 地域コミュニティの充実

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-----|------------|-----------|----------------------------|--|------------|-----------------------|------|---|--|------|-------|------|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 131 | 町内交通利便性の向上 | 防災交通課 | ① バスルート及び停留所位置等の見直し及び運行 | ・新「武豊町地域公共交通計画」のもと、接続タクシーを含めたバスルート、停留所位置を令和3年度の検討、協議内容等を踏まえ、令和4年10月開始に向け、各関係機関との調整を進める | 協議・検討 ▶ | 実施 ▶ | | | | | | | ・毎月の利用状況を把握しながら、更なる利便性向上のため、利用者アンケートを実施する 平日と休日の各1日 計2日 対象者数：各150名 計300名予定 ・安全安心して乗車して頂き、継続運行を可能とするため、抗菌・抗ウイルスコーティングの実施や、停留所の更新を実施する |
| | | | ② 民間情報検索サービスの活用 | ・時刻表等が検索できる民間の情報検索サービスの活用を継続する | | 実施 ▶ | | | | | | | ・時刻表等が検索できる民間の情報検索サービスの活用を継続する |
| 132 | 協働推進 | 企画政策課 | ① 協働のまちづくりマスター養成講座の開催 | ・まちづくりに関心をもってもらい町で主体的に活動ができる人材育成をする「協働のまちづくりマスター養成講座」を開催する。対面での活動が望ましいが、状況によってはオンライン形式により内容を検討した上で実施する 目標参加者数：20名 | | 実施（3年を目安に内容の見直し） ▶ | | | | | | | ・「協働のまちづくりマスター養成講座」の内容を分割・リニューアルし、より広い年代層の方が参加しやすい形での講座を開催する 目標参加者数：20名 |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| | | | | | 進捗状況 | A | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|--------|-----------|----------------------------------|---|--|--------|------|-----|---------|------|-------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 1 3 2 | 協働推進 | 企画政策課 | ② 提案型協働事業交付金制度の実施 | ・申請団体の掘り起こしのため、町内活動団体へアンケートを実施する。必要に応じて、制度のリニューアルを検討する 令和5年度採択目標件数：2件 | 実施（必要に応じて見直し・改正） | | | | | | | ・交付金の活用を考える団体が気軽に相談できる体制の構築に努める ・協働のまちづくり連続講座と連携し、交付金の活用を目指す団体等の掘り起こしに努める 令和6年度採択目標件数：2件 |
| | | | ③ 協働のまちづくり懇談会の開催 | ・必要に応じた制度や取組のリニューアル、将来ビジョンの共有を図る 協働のまちづくり懇談会開催予定回数：2回 | 町内ボランティア団体やNPOにアンケートを実施し、求められている内容等について分析を行った。また、交付金の申請前に事前相談期間を設け、担当課との調整がスムーズに行える体制づくりに努めた。 提案型協働事業交付金制度を広報、HPにて情報発信を行った 令和5年度採択件数：2件（うち1件は初動支援） | 進捗状況 | B | 効果額 | 250,000 | | | |
| 1 3 3 | 地域の活性化 | 企画政策課 | ① 地域活動推進交付金の交付・見直し | ・例年、「1事業につき2万円」を上限としていた交付金を、令和4年度は、「1事業につき4万円」に拡充することで、さらなる地域活動の推進を図る 目標申請件数：54件 | 実施 | | | | | | | ・交付金について、「1事業につき4万円、最大3事業」を上限としていたのを、「各区12万円」を上限とすることで費用の大小問わず申請可能とし、更なる地域活動の推進を図る 目標申請区数：18区 |
| | | | ① 農業用水路等維持管理活動団体（保全会）の新メンバーの加入推進 | ・農業者等に対し、加入促進を図る。また、加入者と保全会をつなぎ、保全会活動の促進を促す | コロナ禍でイベント等が中止されてしまう区に対し、どのようなイベントなら対象となるかなど助言を行い、地域活動の推進を図った。 また、交付金を使いやすくなるよう各区長へヒアリングを行った 申請件数：40件 | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | |
| | | 産業課 | ① 農業用水路等維持管理活動団体（保全会）の新メンバーの加入推進 | ・農業者等に対し、加入促進を図る。また、加入者と保全会をつなぎ、保全会活動の促進を促す | 実施 | | | | | | | ・農業者等に対し、加入促進を図る。保全会活動の担い手の確保に努め、活動の促進を図る |
| | | | | | 保全会の活動エリアを中心に営農する新規就農者を中心に、加入促進（訪問）を実施。2名の新規加入の促進につながった | 進捗状況 | A | 効果額 | - | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|---------------------|-----------|--------------|---|-------|--------|------|--|--|------|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 1 3 4 | 地域 支援 の 充実 | 福祉課 | ① 医療・介護連携の推進 | <p><在宅医療・介護連携の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・退院支援、在宅医療、在宅看取り対応などにおける医療と介護の連携を図るため、多職種が参加する合同研修や福祉職への医療知識講座等を実施し、終活・ACPの普及啓発に繋げる | 実施 | | | | | | | | <p><在宅医療・介護連携の推進></p> <ul style="list-style-type: none"> ・入退院支援、在宅医療、在宅看取り対応などにおける医療と介護の連携を図るため、多職種が参加する合同研修や福祉職への医療知識講座等を実施し、多職種連携や終活・ACPの普及啓発に繋げる |
| | | | ② 認知症予防への取組 | <p><認知症にやさしいまちづくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・もの忘れ（認知症）に関する知識の啓発と早期支援を目的とした「もの忘れ相談」の実施及び今後の取り組みの検討 ・認知症の当事者や介護者が集い、相談できる場づくりや介護負担を軽減する取り組みの推進 | 実施・検討 | | | | | | | | <p><認知症にやさしいまちづくり></p> <ul style="list-style-type: none"> ・もの忘れ（認知症）に関する知識の啓発と早期支援を目的とした「もの忘れ相談」の実施及び今後の取組の検討 ・認知症の当事者や介護者が集い、相談できる場づくりや介護負担を軽減する取組の推進 ・認知症サポーターフォローアップ研修の中で迷い人の捜索訓練を実施する |
| | | | ③ 生活支援体制の整備 | <p><生活支援体制整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者に対する移動支援事業のモデル事業を開催する。ワーキンググループを立ち上げ、事業の詳細について検討 ・地域の通いの場のマップ作成について、ワーキンググループを立ち上げ、地域の通いの場のマップ作成について検討 | 実施 | | | | | | | | <p><生活支援体制整備></p> <ul style="list-style-type: none"> ・移動支援事業を継続実施できるよう検討する |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | | | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | | | |
|----|------|-----------|------|-----------------|--|--|--|--|--------|------|--|--|--|-------|------|------|-----------------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | | | | 令和3年 | 令和4年 | | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） | |

II 業務の効率化・適正化

1 事務事業の見直し

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | | | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | | | | |
|-----|--------------------------|-----------|-----------------|--|-------|---------|--|--|--------|---|--|--|--|-------|--|------|-----------------|--|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | | | | 令和3年 | 令和4年 | | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） | | |
| 211 | 入札・契約制度の見直し | 総務課 | ① 入札制度全般の点検と見直し | <ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保障するため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 試行中の最低制限価格の率の引き上げについて、今後も検討を継続していく | 実施 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 最低制限価格の率については、町内業者の育成・ダンピング対策を目的として、現行の率より5%ほど引き上げを行うことを検討（令和5年4月から実施予定） 工事発注の平準化を目的として、ゼロ債務負担行為を活用することを検討（令和5年4月から実施予定） | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 公平公正な入札執行及び契約を保障するため、国県及び近隣市町村の動向を注視し、入札制度全般の点検及び見直し等を実施する 試行中の最低制限価格の率の引き上げについて、今後も検討を継続していく | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | | | | | | |
| 211 | 入札・契約制度の見直し | 総務課 | ② 物品の電子入札の拡充 | <ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する | 実施 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度は、6件実施し、少額ではあるが購入額の削減ができた | | | | | <ul style="list-style-type: none"> オープンカウンタを拡大していくために、職員へ周知を図る 毎年度、5件程度のオープンカウンタを実施する | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | 264,495 | | | | | | | | | | | | | |
| 212 | し制行・政押手印続・き対に面お規けるの書見面直規 | | ① 対象業務の抽出・取組実施 | <ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定していないかの調査を進める | 調査・集計 | | | | | 実施 | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 書面規制の見直しとして、行政手続等の様式の簡素化や添付書類の削減の調査を進める 対面規制の見直しとして、書類の提出等を対面に限定していないかの調査を進める 要綱等の新規制定や改正等があった際に不要な書面規制及び対面規制の規定がなされていないかの確認及び見直しを行う | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|--|-----------|------------------|---|---|--------|------|-----|---|------|-------|------|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 2 1 2 | し制行・政 押手印続 き・対 面お規 ける の書 見直規 | 総務課 | ② 先進団体等への調査・研究 | ・他市区町村や先進自治体等の動向や取組状況の調査を進める | 実施 | | | | | | | | ・他市区町村や先進自治体等の動向や取組状況の調査を進める |
| | | | | | 先進自治体の取組方針や実施結果等の調査を実施した | 進捗状況 | | 効果額 | | | | | |
| 2 1 3 | 民間活用 | 子育て支援課 | ① 児童館への導入 | ・児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を実施し、更に導入検討を進める | 調査・検討 | | | | | | | 実施 | ・児童館の指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、更に導入検討を進める |
| | | | | | ・実績のある市町の状況を確認し、調査・検討した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |
| | | | ② 児童クラブへの導入 | ・児童クラブの指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を実施し、更に導入検討を進める | 調査・検討 | | | | | | | 実施 | ・児童クラブの指定管理者制度の導入について、実績のある市町の調査を継続実施し、更に導入検討を進める |
| | | | | | ・実績のある市町の状況を確認し、調査・検討した ・富貴児童クラブの施設整備（令和6年度完了予定）に合わせ、実施時期を令和7年度からに見直した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |
| | | 上下水道課 | ① 窓口業務包括的民間委託の実施 | ・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する | 実施 | | | | | | | | ・サービス向上、費用削減、安定した業務継続のため、料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、モニタリングを適正に実施する |
| | | | | | ・料金徴収等窓口業務の包括的民間委託を継続し、適正にモニタリングを実施した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | | |
|-------------|------|-----------|-----------------|---|-------|--------|------|--|--|------|-------|------|---|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） | |
| 2 1 3 | 民間活用 | 上下水道課 | ② 施設点検管理業務委託の実施 | ・安定したサービスと事業の継続、業務の効率化を図るため、水道施設・下水道施設の保守点検や維持管理等個別業務委託を継続し、モニタリングを適正に実施する | 実施 | | | | | | | | ・安定したサービスと事業の継続、業務の効率化を図るため、水道施設・下水道施設の保守点検や維持管理等個別業務委託を継続し、モニタリングを適正に実施する | |
| | | | | ・水道施設・下水道施設の保守点検や維持管理に係る業務を委託し、適正にモニタリングを実施した ・耐用年数経過や故障等があった機器は交換・修繕を行った | | | | | | | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | |
| 2 1 3 | 民間活用 | 上下水道課 | ③ 民間活用の推進 | ・給水申込・排水設備申請に係る窓口業務の委託を継続実施 ・更なるサービス向上・業務効率化・費用削減を図るため、民間活用を推進する。特に技術の継承が不十分となっている業務に関して、民間活用による技術力の確保について検討する ・新たな民間技術活用を含めた大規模災害発生時の業務継続計画の見直しを行う | 検討・実施 | | | | | | | | ・給水申込・排水設備申請に係る窓口業務の委託を継続実施 ・井水メータの検針業務を行う ・更なるサービス向上・業務効率化・費用削減を図るため、民間活用を推進する。特に技術の継承が不十分となっている業務に関して、民間活用による技術力の確保について検討する ・新たな民間技術活用を含めた大規模災害発生時の業務継続計画の見直しを行う | |
| | | | | ・給水申込・排水設備申請に係る窓口業務の委託を継続実施した ・今後の民間活用に向けた方向性検討を実施した | | | | | | | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | |
| 2 1 4 | 広域連携 | 上下水道課 | ① 指定管理者制度の活用 | ・サービス向上及び安定した事業の継続のため、指定管理業務委託を継続実施 ・屋内温水プールの指定管理業務が適正に行われているか確認するため、モニタリング業務委託を行う | 実施 | | | | | | | | ・サービス向上及び安定した事業の継続のため、指定管理業務委託を継続実施する ・屋内温水プールの指定管理業務が適正に行われているか確認するため、モニタリング業務委託を継続して実施する | |
| | | | | ・指定管理業務委託の実施 ・屋内温水プールの指定管理業務について、月に1回モニタリング業務委託の実施 | | | | | | | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | |
| 2 1 4 | 広域連携 | 上下水道課 | ① 検討会議への参加 | ・広域連携に関する検討会議に参加する | 実施 | | | | | | | | ・広域連携に関する検討会議に参加する | |
| | | | | ・広域連携に関する検討会議に参加した | | | | | | | | | | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-----|--------------|-----------|---------------|---|--|--------|------|--|--|------|-------|------|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 214 | 広域連携 | 上下水道課 | ② 施設・業務共同化の検討 | <ul style="list-style-type: none"> 指定工事店指定事務等の共同化について、令和5年度からの実施に向け、協定締結や規則改正等の準備を進める 公営企業の継続経営のため、技術職員の減少・施設の老朽化・収入の減少といった、ヒト・モノ・カネの課題解決に向け、スケールメリットを活かした効率的な広域化・共同化の実施を検討する | <p style="text-align: center;">-----></p> <p style="text-align: center;">●-----></p> | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | <ul style="list-style-type: none"> 指定工事店指定事務等の共同化について、令和5年度からの実施に向け、名古屋市と協定を締結し進めていく 公営企業の継続経営のため、技術職員の減少・施設の老朽化・収入の減少といった、ヒト・モノ・カネの課題解決に向け、スケールメリットを活かした効率的な広域化・共同化の実施を検討する |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | 実施 | | | | | | |
| 215 | ふるさと納税制度の見直し | 企画政策課・産業課 | ① 返礼品の見直し | <ul style="list-style-type: none"> 返礼品の品目の拡充等を図る | <p style="text-align: center;">-----></p> | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | <ul style="list-style-type: none"> 企画政策課 <ul style="list-style-type: none"> 現在進めている新規の事業者及び返礼品について、早期に各種掲載サイトに掲載するよう登録を進める 引き続き、返礼品の拡充に向け、新たな事業者の開拓を行う 掲載サイトの拡充を検討する 産業課 <ul style="list-style-type: none"> 事業者への声掛けを継続的に実施し、企画政策課と連携し、返礼品の品目の拡充を図る |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | 実施 | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-----|-----------|-----------|---------------|---|------------|-------|-----|---|------|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 216 | 各種補助金の見直し | 補助金所管課 | ① 団体補助対象事業の精査 | 中央公民館 ・団体補助対象事業内容の精査・見直し ・補助金単価の精査 歴史民俗資料館 ・団体補助対象事業内容の精査・見直し (近隣市町の状況調査・対象経費の明確化) ・補助金単価の精査 (計算式の見直し) 産業課 ・継続的に団体補助対象事業内容の精査・見直しを図る | 調査・研究 → | 調査・研究 | | | | | 実施 | 中央公民館、歴史民俗資料館 ・団体補助対象事業内容の精査 ・補助金単価の精査 産業課 ・継続的に補助団体へのヒアリングを実施し、適正な補助金活用となるよう調整を図る |
| | | | | 中央公民館、歴史民俗資料館 ・近隣市町の状況調査を行った ・補助金単価の精査として、計算式及び額の見直しを行った 産業課 ・補助団体へのヒアリングを実施し、補助金の目的や性質、対象事業の考え方などについて共有を図った。また、進捗状況とともに、適正に補助金の執行がなされているか確認した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |

2 ICTの活用

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | | |
|-----|---------------|-----------|--------------|---|-------------------|------|-----|---|------|-------|------|-----------------|------------------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） | |
| 221 | AI・OCR等のICT活用 | 総務課 | ① 音声認識ソフトの導入 | ・取組終了 理由：令和4年度に企画政策課電算により導入する見込みとなったため | 調査・研究 ・実施 → | | | | | | | | |
| | | | | 進捗状況 | | 効果額 | | | | | | | |
| | | 企画政策課 | ① AI-OCRの導入 | ・新たに読取を行う帳票を検討する | 実施 → | | | | | | | | ・新たに読取を行う帳票を検討する |
| | | | | ・新たに読取を行う帳票を検討する | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|--------------------------|-----------|---------------------|---|----|--------|------|--|--|--|--|-------------------------------------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 2 2 2 | 小中学校における教育のICT活用に向けた環境整備 | 学校教育課 | ① ICT支援員による授業支援 | ・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続 ・ICT活用授業支援。機器準備・管理準備を継続 ・必要に応じ、職員向け各種研修会等を実施 | 実施 | | | | | ・6校に支援員3名配置、各校週2回配置を継続 ・ICT活用授業支援（機器準備・管理準備等）を継続 ・必要に応じ職員向け各種研修会等を実施 | | |
| | | | ② 端末・LAN回線の保守 | ・LAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続し、学校ICT環境の充実を図る | 実施 | | | | | | ・引き続きLAN保守や端末保守、MDMによる遠隔及びオンサイトサポートを継続する | |
| | | | ③ 校務支援システムのセンターサーバ化 | ・センターサーバ化を継続実施し、校務系システムのセキュリティ性を高める | 実施 | | | | | | | ・センターサーバ化を継続実施し、校務系システムのセキュリティ性を高める |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

Ⅲ 持続可能な行政運営

1 健全な財政基盤の構築

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|----------|-----------|-------------|--|----|--------|------|--|--|--|-------|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 1 1 | 計画的な財政運営 | 総務課 | ① 財政調整基金の確保 | ・必要な事業の精査、取捨選択を行うことで、財政調整基金の残高を意識した予算編成を行う | 実施 | | | | | ・円滑な政策展開のため、財政調整基金について、年度間の財源調整に的確に活用しつつ、年度途中の不測の財政需要に機動的に対応できるよう、基金残高を確保するよう努める | | |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|-----------|---------------|---|---|----|--------|------|----|---|---|-------|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 1 1 | 計画的な財政運営 | 総務課 | ② 補助金等の有効活用 | ・建設事業をはじめとした大規模事業について、活用できる補助金がないか適宜情報収集を行い、特定財源の確保に努める | 実施 | | | | | ・建設事業をはじめとした大規模事業について、活用できる補助金がないか適宜情報収集を行い、特定財源の確保に努める | | |
| | | | ③ 財務書類を活用した健全性の確立 | ・作成した財務書類について、引き続き分析を行うことで町の財政状況を掌握する。そして、分析→活用の知識を習得することで、今後は分析した内容を財政運営へ反映させていく | 分析 | | | 実施 | | ・作成した財務書類について、引き続き分析を行うことで町の財政状況を掌握する。そして、財務書類や固定資産台帳等の情報を材料とし、財務分析や公共施設マネジメント等の取組における活用を検討していく | | |
| | | ① 国民健康保険税の適正化 | ・改定保険税について、周知説明に努める ・国・県の動向等を注視し、健全な財政運営に努める | 実施 | | | | | ・事業費納付金、基金残高の状況、標準保険税率等を踏まえ、令和6年度からの保険税率を検討する | | | |
| 3 1 2 | 受益と負担の適正化 | 総務課・生涯学習課 | ① 使用料の見直し | ・令和2年10月1日改定の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・基本指針に基づく使用料の再計算 ・使用料適正化の検討 | 継続 | | | | | ・令和2年10月1日改定の使用料を継続し、利用者の声を記録する ・令和8年度の使用料改定に向け、使用料適正化の検討をする | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-----|-----------|-----------|---------------|---|------|--------|------|------------|--|------|-------|------|---|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 312 | 受益と負担の適正化 | 総務課・生涯学習課 | ② 減免制度の見直し | ・使用料改定に合わせ、減免規定の見直しを行い、早期改定に向けて調査・検討する ・減免基準や減免団体の洗い出し ・他施設との減免基準の統一検討 | | 調査・検討 | | | | | | 実施 | ・現状の減免基準を継続し、利用者の声を記録する ・「公共施設の使用料設定に関する基本指針」の見直しと合わせ、引き続き減免制度の調査・研究を行う |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| 313 | 財源の確保 | 企画政策課 | ① 有料広告事業の活用 | ・既存の広告媒体の広告事業のPRを行うとともに、新たな広告主の発掘を進める ・令和4年4月1日より「武豊町指定ごみ袋」への広告掲載募集開始 製造枚数230万枚 目標収入額 230,000円 | | 実施 | | | | | | | ・既存の広告媒体の広告事業のPRを行うとともに、新たな広告主の発掘を進める ・令和5年度より新規広告掲載箇所として「屋内温水プール」への広告掲載を開始 広告掲載枠 2枠 目標収入額 50,000円 |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | 1,825,000 | | | | | |
| | | | ② ネーミングライツの導入 | ・ネーミングライツ制度の企業への周知及び募集を行う | 調査 | 実施 | | | | | | | ・各種印刷物等の愛称への変更について、関係各課と調整を行う |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | 506,000円/年 | | | | | |

2 安定的なサービス提供体制の確立

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-----|-------------|-----------|-----------------|---|------|--------|------|---|--|------|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 | 取組内容、到達目標（数値目標） |
| 321 | 経常的経費の節減の徹底 | 総務課 | ① 公共施設総合管理計画の推進 | ・令和5年度の計画の全面改定に向け、各所管の個別施設計画の推進を図り、準備を進めていく | | 調査・作成 | | | | | | 実施 | ・公共施設再編計画及び各所管の個別施設計画の内容を踏まえ、公共施設等総合管理計画の全面改定を行う |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|-----------------------|---------------|---------------|---|--------|------|-----|---|--|--|-----------------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | 令和3年 | 令和4年 | | | | 令和5年 | 令和6年 |
| 3 2 2 | 機構 改革 | 秘書 広報 課 | ① 組織改編の 検討 | ・組織改編について、検討を行う | 調査・検討 | | | | | 検討の まとめ | ・組織改編について、検討を行う |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | |
| 3 2 3 | 全体最適化に 向けた 定員管理 | 秘書 広報 課 | ① 適正な定員管 理 | ・定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施 | 実施 | | | | | ・定員管理計画に基づき、定員の適正化を実施 | |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | |
| 3 2 3 | 全体最適化に 向けた 定員管理 | 秘書 広報 課 | ② 職員採用 | ・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める | 実施 | | | | | ・説明会及びインターンシップを継続して実施し、人材確保に繋がるよう努める ・オンラインでの説明会も合わせて実施する ・大学訪問や説明会を通してPRし、より多くの方に受験してもらえるよう努める ・令和4年度に作成した職員採用動画を配信し、PRにつなげる | |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|---|----------------------------|--|--|--|----------------------------|--------|------|--|------|------|---|-----------------------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 2 4 | 個別計画に基づく計画的な改修 | 子育て支援課 | ① （個別）計画に基づく施設の整備（東大高保育園） | ・実施設計委託業務を実施し、新築工事に向けて準備を進める | 基本設計 | 実施設計 | | | 新築工事 | | | ・令和6年度中の完成に向けて施設整備を行う |
| | | | | | ・実施設計委託業務に着手し、工事に向けて準備を進めた | | | | | | | |
| | | 進捗状況 | | B | 効果額 | - | | | | | | |
| | | 都市計画課 | ① 長寿命化に基づく施設の改修（町営住宅） | ・町営住宅長寿命化計画に基づき、引き続き長寿命化事業を進めていく ・屋上防水は単年度内で設計及び工事を実施、外壁工事は規模が大きいため、設計と工事を別年度で実施 ・C棟屋上防水工事設計監理業務委託及びC棟屋上防水工事を実施 ・A棟の外壁改修工事設計業務委託を実施。 （A棟の外壁改修工事は令和5年度実施） ・計画的に長寿命化工事をする事で、老朽化する町営住宅の長寿命化を図る | 実施 | | | | | | | |
| 長寿命化計画に基づき、C棟屋上防水工事設計監理業務委託及びC棟屋上防水工事、A棟の外壁改修工事設計業務委託を実施し、町営住宅の長寿命化を図った | | | | | | | | | | | | |
| 進捗状況 | | B | 効果額 | - | | | | | | | | |
| 学校教育課 | ① 長寿命化に基づく施設の改修（小中学校） | ・長寿命化計画に基づき、武豊小学校南館屋上防水改修工事、武豊小学校屋内運動場外壁及び屋根防水改修工事、武豊中学校屋根防水改修工事、富貴中学校屋内運動場屋根防水改修工事を実施する | 実施 | | | | | | | | ・長寿命化計画に基づき、改修工事及び改修工事の設計業務委託を実施する （緑丘小学校北館トイレ改修工事、衣浦小学校北館校舎外壁改修工事設計業務委託、富貴中学校北西館校舎外壁及び北西館・北東館校舎屋上防水改修工事設計業務委託） | |
| | | | 長寿命化計画に基づき、武豊小学校南館屋上防水改修工事、武豊小学校屋内運動場外壁及び屋根防水改修工事、武豊中学校屋根防水改修工事、富貴中学校屋内運動場屋根防水改修工事を実施した | | | | | | | | | |
| 進捗状況 | | B | 効果額 | - | | | | | | | | |
| スポーツ課 | ① 長寿命化に基づく施設の改修（総合体育館等） | ・長寿命化計画に基づき、改修を進める | 実施 | | | | | | | | ・長寿命化計画に基づき、引き続き改修を進める ・運動公園テニスコート人工芝張替工事 ・総合体育館第2競技場天井等非構造部材改修工事 ・総合体育館共用部空調設備更新工事 ・総合体育館競技場空調設備整備工事実施設計業務委託 | |
| | | | ・長寿命化計画に基づき、改修工事・設計業務委託を実施した ・総合体育館エントランス天井等非構造部材改修工事の実施 ・総合体育館競技場空調設備の更新・新設に係る調査業務委託の実施 | | | | | | | | | |
| 進捗状況 | | B | 効果額 | - | | | | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | スケジュール | | | | | 令和5年度 | | |
|-------------|-------------|-----------|-------------------------|---|--------|---------|-----|-----------|--|-------|------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | 令和3年 | 令和4年 | | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 2 5 | 公共施設の跡地利用 | 環境課 | ① 組合施設の解体工事（クリーンセンター常武） | ・跡地利用の基本計画を策定する | | 調査・検討 | | | | 組合解散 | 実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・跡地利用の詳細設計を行う ・クリーンセンター常武の解体工事の完了 ・常滑武豊衛生組合の解散 |
| | | | | ・跡地利用の基本計画を策定した ・クリーンセンター常武の解体工事に着工した | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |
| 3 2 5 | 公共施設の跡地利用 | 福祉課 | ① 老人福祉センターの解体、跡地利用の検討 | ・令和5年度解体に向けた、設計を実施 | | 解体・利用検討 | | | | 解体 | | <ul style="list-style-type: none"> ・解体工事を実施する |
| | | | | ・解体工事に向け、設計を実施 ・跡地利用について、武豊自然公園の管理者である都市計画課と協議 | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |
| 3 2 6 | 分未・利用有効財産の処 | 土木課 | ① 土地開発基金所有地の売却・貸付 | ・土地開発基金所有地の売却や貸付の促進 | | 実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・土地開発基金所有地の売却や貸付の促進 |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | 1,052,224 | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|----------|-----------|---------------|--|----|--------|------|--|--|------|-------|--|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 2 7 | 事業経営の安定化 | 上下水道課 | ① 経営戦略の進捗管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・令和4年度は令和3年度決算値に基づき、経営戦略の進捗管理を実施する | 実施 | 実施 | | | | | 改定 | <ul style="list-style-type: none"> ・中長期的な収入と支出のバランスを考慮した「経営戦略（水道事業ビジョン・下水道事業経営戦略）」に基づいた経営を行っていく。「経営戦略」は毎年度進捗管理を実施し、収益の増加と費用の削減を意識した予算の編成と適正執行に努める ・令和5年度は令和4年度決算値に基づき、経営戦略の進捗管理を実施する |
| | | | ② 組織体制の安定化 | <ul style="list-style-type: none"> ・経営意識向上のため、水道・下水道の各事業に経営担当を置く上下水道課内の職員配置を継続実施する ・知識や技術の継承・共有のため、研修や見える化等を活用する | 実施 | 継続実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・経営意識向上のため、水道・下水道の各事業に経営担当を置く上下水道課内の職員配置を継続実施する ・知識や技術の継承・共有のため、研修や見える化等を活用する |
| | | | ③ 施設・設備投資の最適化 | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の水需要に応じた施設のダウンサイジング、アセットマネジメント計画の見直し、ストックマネジメント計画の策定、IoT導入等の検討・実施により、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する ・令和4・5年度の2か年において、雨水管理総合計画を土木課と連携して策定する | | 検討・実施 | | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・今後の水需要に応じた施設のダウンサイジング、アセットマネジメント計画の見直し、ストックマネジメント計画の策定、IoT導入等の検討・実施により、施設・設備投資の最適化を図る ・水道管路のダウンサイジングの検討結果に基づき、基幹管路の更新工事を実施する ・令和4・5年度の2か年において、雨水管理総合計画を土木課と連携して策定する |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | |
| | | | | 進捗状況 | A | 効果額 | - | | | | | |

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|----|------|-----------|------|-----------------|--|--------|------|--|--|------|-------|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |

3 人材育成

進捗状況 A：目標を上回る B：目標どおり C：目標にやや遅れる D：目標に遅れる

| 番号 | 取組項目 | 事業所 管課 | 実施項目 | 令和4年度 | | スケジュール | | | | | 令和5年度 | |
|-------------|---------|-----------|------------|---|-------|--------|------|---|--|------|---|------|
| | | | | 取組内容、到達目標（数値目標） | | 令和3年 | 令和4年 | | | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
| 3 3 1 | 職員研修の充実 | 秘書広報課 | ① ヒアリングの実施 | ・職員へ職員研修として受けたい研修のヒアリングを実施し、研修内容の検討を行う | 分析・準備 | 実施 | | | | | ・職員にヒアリングし、研修内容の検討を行う | |
| | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | | | |
| | | | ② 研修の実施 | ・職場改善、能力向上を目的とし、時代にあった研修を実施する ・令和4年度はコーチング研修、ファシリテーション研修を実施することを検討 | | 実施 | | | | | ・職場改善、能力向上を目的とし、時代にあった研修を実施する ・令和5年度はデザイン研修を実施予定 | |
| | | | | | 進捗状況 | B | 効果額 | - | | | | |